

平成 22 年 3 月 24 日

NextWindow、タッチ・スクリーン搭載 PC の需要急速拡大に応え、 製造能力を拡大

アジア地域の各製造拠点における製造工程の強化により、製造能力が 2 倍に

米国カリフォルニア州、プレザントン発：デスクトップ PC やモニタ、大型ディスプレイ向け光学式タッチ・スクリーンのプロバイダである NextWindow（CEO：Al Monro、以下 NextWindow）は本日、アジアの製造拠点において一連の製造工程の強化を行い、タッチ・スクリーンの製造能力を大幅に拡大したと発表しました。

強化された製造工程は、ヒートステッキング、接着剤塗布や硬化、組立、およびタッチ・スクリーンの設定に関連する部分です。また、新しい製造ラインの追加や、以前はマニュアル作業で実施していた工程部分の自動化、および最新の装置やテスト用ソフトウェアの導入により NextWindow の製造能力は、従来の 2 倍になりました。

今回 NextWindow が実施した製造能力の拡大は、タッチ・スクリーン機能を搭載したパソコンおよびモニタの世界的な需要が最高潮に達していることを受けて行われました。ガートナー・グループによる最新の調査結果では、タッチ・スクリーン機能を搭載したパソコンの需要は、2010 年中に 6 百万台を超えると予測されており、市場分析の Displaybank は、2009 年には 24 億 5000 万米ドルであったタッチ・スクリーン・パネルの市場規模は 2010 年には 36 億ドルにまで成長すると予測しています。NextWindow のタッチ・スクリーンは、デル、ヒューレット・パッカード、レノボ、メディオン、NEC、およびソニーを始めとする多くの世界大手エレクトロニクス企業により既に採用されています。NextWindow は、2009 年の 1 年間のみでも、これらの顧客企業向けに、24 時間体制、年中無休で、12 秒に 1 台のタッチ・スクリーンを製造するという割合でその製造拠点を稼働させていました。

NextWindow C.E.O、Al Monro のコメント

「今回の製造能力の拡大は、純粋に必要に迫られて実施したものです。タッチ技術により、いまやデスクトップ・パソコンの人気も再び過熱しています。タッチ・スクリーン機能搭載のバ



ソコンは操作が楽しいという要素に加え、昨年 10 月の Windows 7 の発表も相まって、消費者や企業によるデスクトップ PC やモニタの買い替え需要が高まっています。PC メーカーは新しい製品を次々と開発しており、弊社の製造能力の増強は必然となります。勿論、これは嬉しい悲鳴です。一連の製造工程強化により、弊社は、従来の高性能、低コストという強みを維持しながら製造能力を拡大することができました。」

NextWindow について

NextWindow は、タッチ・スクリーン技術のプロバイダであり、OEM、ODM、および販売代理店向けの光学マルチ・タッチ・スクリーンのメーカーとして業界をリードする企業です。個人用、業務用の双方の使用に対応する高精度かつコスト効率のよいソリューションとして、NextWindow はソフトウェア設計者が斬新で画期的なアプリケーションを自由に構築できるよう、タッチ・スクリーン技術を実現するハードウェアを提供しています。NextWindow は 2000 年に設立され、ニュージーランド、台湾、米国、シンガポール、韓国に支店を持ち、アジア全域に亘って製造拠点を有しています。詳細につきましては、www.nextwindow.com をご参照下さい。

本件に関するお問合せ先

株式会社イーアンドイー

TEL:0422-30-8800

FAX:0422-30-8848

NextWindow 広報担当

金子 順子

e-mail:junko@e-e.co.jp